



JASDAQ

平成 28 年 10 月 25 日

各 位

東京都目黒区大橋一丁目 5 番 1 号
株 式 会 社 S J I
代表取締役社長 牛 雨
(J A S D A Q : 2 3 1 5)
問合せ先:取締役 矢沼 克則
Tel 03-5657-3000 (代表)

子会社株式の譲渡（子会社の異動）および子会社に対する債権の譲渡に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるSJ Asia Pacific Limited(以下、「SJAP」といいます。)が100%保有する、恒星信息（香港）有限公司（以下、「SJI-HK」といいます。）の株式を捷中有限公司に譲渡することを決議いたしました。これに伴い、SJI-HK並びにその100%子会社である、福建聯迪資訊科技有限公司（以下、「LDZX」といいます。）および聯迪恒星電子科技（上海）有限公司（以下、「LDSH」といいます。）は当社の連結子会社から除外され、子会社の異動が生じます。

また、当該株式を譲渡するとともに、当社およびSJAPが保有するSJI-HK、LDSHに対する債権を捷中有限公司に譲渡することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 子会社の異動（株式および債権の譲渡）の理由

当社の連結子会社である SJI-HK は中間持株会社であり、既に売却済みである海外のシステム開発事業子会社等を所有しておりました。また、LDZX は SJI-HK の子会社であり、かつて中国でソフト、ハード、ネット通信製品の技術開発、SI、IT 関連コンサルタントなどを手掛けておりましたが、現在事業は行っておりません。LDSH も LDZX 同様、SJI-HK の子会社であり、中国子会社の統括・管理を行っていましたが、既に中国における事業子会社は売却済みであり、その役目を終えております。当社はかねてより、残る子会社について整理する方向で進めてまいりましたが、この度、SJI-HK の全株式を 1 香港ドル（以下、「HKD」といいます。）で譲渡するとともに、当社および当社連結子会社である SJAP が保有する SJI-HK、LDSH に対する債権を 3HKD で捷中有限公司へ譲渡することといたしました。

なお、本件譲渡は当社と SJI-HK の貸借の清算処理として SJI-HK の債権、830 百万円（注）（平成 27 年 3 月期第 2 四半期において貸倒引当金として特別損失に計上しております。）を当社が 1 円で譲受けることが前提となっております。

2. 異動する子会社の概要

(1) 名称	恒星信息（香港）有限公司（略称：SJI-HK）
(2) 所在地	3806 Central Plaza, 18 Harbour Road, Wanchai, HongKong
(3) 代表者の役職・氏名	Director：八木隆二、Director：山口健治
(4) 事業の内容	中間持株会社
(5) 資本金	64,598,075 HKD
(6) 設立年月日	2005年6月10日
(7) 大株主および持株比率	SJ Asia Pacific Limited 100%

(8) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	当社は当社子会社の SJ Asia Pacific Limited を通して、当該会社の100%の株式を保有しております。		
	人的関係	当社の代表取締役2名が当該会社の Director を兼務しております。		
	取引関係	該当事項はありません。		
	関連当事者への該当状況	当該会社は当社の連結子会社であり、関連当事者に該当いたします。		
(9) 最近3年間の経営成績および財政状態				(単位:千USD)
決算期	2014年3月期	2015年3月期	2015年10月期	
純資産	31,276	△14,032	△4,783	
総資産	147,946	70,028	37,933	
1株当たり純資産 (USD)	0.48	△0.22	△0.07	
売上高	1,701	4,047	0	
営業利益	△2,072	2,441	△439	
経常利益	1,853	11,434	1,604	
当期純利益	△13,959	△50,665	9,248	
1株当たり当期純利益 (USD)	△0.22	△0.78	0.14	
1株当たり配当金	—	—	—	

(1) 名称	福建聯迪資訊科技有限公司 (略称: LDZX)		
(2) 所在地	中国福建省福州市鼓楼区軟件大道 89 号福州軟件園 A 区 23-2		
(3) 代表者の役職・氏名	董事長: 八木隆二、監事: 山口健治		
(4) 事業の内容	ソフト、ハード、ネット通信製品の技術開発、SI、IT 関連コンサルタント		
(5) 資本金	5,000 千人民元		
(6) 設立年月日	2006年8月7日		
(7) 大株主および持株比率	SJI-HK 100%		
(8) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	当社は当社連結子会社のSJI-HKを通して、当該会社の100%の持分を保有しております。	
	人的関係	当社の代表取締役2名が当該会社の董事長および監事を兼務しております。	
	取引関係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	当該会社は当社の連結子会社であり、関連当事者に該当いたします。	
(9) 最近3年間の経営成績および財政状態			
決算期	2014年3月期	2015年3月期	2015年10月期
純資産	38,004	△25,792	△26,819
総資産	85,711	30,119	29,038
1株当たり純資産*	—	—	—
売上高	0	0	0
営業利益	△170	△512	△26
経常利益	△5,763	△27,787	△1,026

当期純利益	△53,709	△63,797	△1,026
1株当たり当期純利益※	—	—	—
1株当たり配当金	—	—	—

※ 中国の制度上、有限公司では株式は存在しません。そのため1株当たり情報は記載しておりません。

(1) 名称	聯迪恒星電子科技（上海）有限公司（略称：LDSH）			
(2) 所在地	中国上海市長寧区中山西路750号（419室）			
(3) 代表者の役職・氏名	董事長：八木隆二、董事/總經理：周誠、董事：樊維芳 監事：山口健治			
(4) 事業の内容	中国子会社統括・管理			
(5) 資本金	5,000,000 USD			
(6) 設立年月日	2005年8月19日			
(7) 大株主および持株比率	SJI-HK 100%			
(8) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	当社は当社連結子会社のSJI-HKを通して、当該会社の100%の持分を保有しております。		
	人的関係	当社の代表取締役2名および従業員1名が当該会社の董事長、董事および監事を兼務しております。		
	取引関係	該当事項はありません。		
	関連当事者への該当状況	当該会社は当社の連結子会社であり、関連当事者に該当いたします。		
(9) 最近3年間の経営成績および財政状態	(単位：千人民元)			
	決算期	2014年3月期	2015年3月期	2015年10月期
純資産		39,346	37,256	37,006
総資産		53,941	51,765	51,517
1株当たり純資産※		—	—	—
売上高		0	0	0
営業利益		△2,712	△2,057	△298
経常利益		△2,693	△2,049	△297
当期純利益		△2,693	△2,089	△250
1株当たり当期純利益※		—	—	—
1株当たり配当金		—	—	—

※ 中国の制度上、有限公司では株式は存在しません。そのため1株当たり情報は記載しておりません。

3. 譲渡先の概要

(平成28年10月25日現在)

(1) 商号	捷中有限公司（英文商号：China Getter Limited）
(2) 所在地	Room 602, 6/F, Shun Feng International Centre, 182 Queen's Road East, Wanchai, Hong Kong
(3) 代表者の氏名	趙健誠
(4) 事業の内容	コンサルタント・サービス
(5) 資本金	60千HKD（登録資本）
(6) 設立年月日	2015年5月8日
(7) 純資産	10千HKD
(8) 総資産	10千HKD
(9) 大株主および持株比率	趙健誠 50%、黄澤強 50%

(10) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当事項	該当事項はありません。

4. 譲渡株式数、譲渡価額および譲渡前後の所有株式の状況

(1) 異動前の譲渡株式数	SJI-HK 64,598,075株(議決権の数:64,598,075個)(議決権所有割合:100%)
(2) 譲渡株式数	SJI-HK 64,598,075株(議決権の数:64,598,075個)
(3) 譲渡価額	SJI-HKの普通株式 1HKD [※] (13.39円) アドバイザリー費用等(概算額) 2百万円 合計(概算額) 2百万円
(4) 異動後の所有株式数	SJI-HK 0株(議決権の数:0個)(議決権所有割合:0%)
(5) 譲渡価格の算定根拠	<p>本株式譲渡に当たり、当社は、第三者機関である株式会社ファルコン・コンサルティング(東京都千代田区)に株式価値算定を依頼しました。算定方法として「ネットアセット・アプローチ」の代表例である「修正簿価純資産法」を採用しました。採用理由としては、株式の価値評価について、一般には「インカム・アプローチ」「マーケット・アプローチ」「ネットアセット・アプローチ」の3つがあり、事業の継続性が認められる企業の株式評価としては、前者の2つの手法を採用することが通常であります。事業の継続性がない会社の場合は、資産価値および負債価値を時価評価することで求められる「ネットアセット・アプローチ」を適用することが一般的であるためであります。</p> <p>SJI-HKは現在事業を行っていないこと、また今後も当社はSJI-HKを使って事業を行う予定はなく、譲渡先においてもSJI-HKの現在の資産を使って事業を実施する予定がないことから、本件評価においては、「ネットアセット・アプローチ」の代表例である「修正簿価純資産法」を採用することとしました。</p> <p>[算定結果] 修正簿価純資産法による株主価値評価:価値ゼロ</p> <p>※ 時価評価の結果、株主価値(株主資本合計、純資産合計とも)はマイナスであり、株主として追加出資による債務者への弁済義務はない以上、価値はゼロと算定される。</p>

※ 為替レート 13.39円/HKD 適用(平成28年10月24日現在)

5. 債権の譲渡の概要

(1) 債権の金額	<p>① 当社のLDSHに対する債権 950千人民元</p> <p>② 当社のSJI-HKに対する債権 10,815千USD</p> <p>③ SJAPのLDSHに対する債権 8,100千人民元</p> <p>合計約1,259百万円[※]</p>
-----------	--

(2) 債権譲渡価格	3 HKD*
(3) 譲渡価格の算定根拠	<p>本債権譲渡に当たり、当社は、第三者機関である株式会社ファルコン・コンサルティング（東京都千代田区）に債権価値算定を依頼しました。算定方法として、利息の支払い能力がある場合は、市場金利と債権の利子率を基礎として元本債権の価値を評価することが一般的であります。しかし、本件で評価の対象となる3つの債権の債務者は返済能力に問題があり、回収可能性を勘案して、貸借対照表を時価に修正した上で、債権の価値を評価した。</p> <p>[算定結果] 価値ゼロ 時価評価によれば、現預金が存在するが、外部債権者に対する負債が残っており、特段当社が優先的な弁済を受ける契約等は存在しないため、本債権の回収可能性はないといわざるを得ない。よって、債権の時価はゼロと評価することが相当である。</p>

※ 為替レート 103.88 円/USD 適用（平成 28 年 10 月 24 日現在）、15.34 円/人民元 適用（平成 28 年 10 月 24 日現在）

6. 日程

(1) 取締役会決議日	平成 28 年 10 月 25 日
(2) 契約締結日	平成 28 年 10 月 25 日
(3) 株式譲渡実行日	平成 28 年 10 月 25 日

7. 今後の見通し

本件債権については所要の貸倒引当金を設定済みであり、新たな損失の発生は見込んでおりませんが、個別および連結業績への影響は現在精査中であります。今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上

(参考)

平成28年10月期（平成27年11月1日～平成28年10月31日）連結業績予想および前期（平成27年4月1日～平成27年10月31日）実績

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
通期予想	5,326	314	264	334
前期実績* (平成27年10月期)	4,126	△265	△552	△6,060

※ 平成27年10月期は、決算期の変更により平成27年4月1日から平成27年10月31日までの7ヵ月間となっております。